

◆施工時の注意事項

施工は、該当する製品カタログ、施工要領書の記載の工程を、同記載の施工管理及び躯体条件、前処理、納まりを参考に正確に施工して下さい。施工現場、資材保管場所は火気厳禁とし、粉末、炭酸ガスまたは泡消火器や乾燥砂を準備して下さい。

換気、排気に注意し十分な対策を施して下さい。

保護帽、保護メガネ、保護手袋、有機溶剤用マスクなどの保護具を着用して下さい。

閉塞空間など溶剤ガスが滞留しやすい施工環境の場合は、エアラインマスクを着用して下さい。

天候を観測予測し、降雨、降雪、強風また集中的な豪雨などによる急激な流水の発生に注意して下さい。

施工時や硬化養生中に雨水や、結露に曝された場合は、硬化不良や白化現象を生じますので、適切な養生を施して下さい。

施工管理記録は大切に保管して下さい。

◆取り扱い注意事項

有機溶剤を含有する材料は、労働安全衛生法に準拠した取扱いを遵守して下さい。

有機溶剤ガスを吸わないよう十分な対策を施して下さい。

異物の混入や接触が無いように注意して下さい。

硬化剤は鉄・銅合金・鉛・ゴムなど異質物と接触しないよう注意して下さい。

硬化前・硬化反応時は水分と接触しないよう注意して下さい。

材料がこぼれた場合は、布やウエスで拭き取るか、砂などを散布して処分して下さい。

硬化剤が付着したウエス・保護手袋・衣類などは水に浸け処分して下さい。

硬化剤が混入した材料や研磨粉塵などは水に浸け処分して下さい。

材料は中身を使い切った上で廃棄して下さい。

廃液・廃材などは産業廃棄物として処分して下さい。

取り扱い後は手洗いやうがいをして下さい。

資材運搬時は慎重に扱い転倒・落下に注意して下さい。

指定した用途以外には使用しないで下さい。

◆火災時の処置

火災が発生した場合は水を使用せず粉末、炭酸ガスまたは泡消火器や乾燥砂などを使用して消火して下さい。

速やかに所定の緊急連絡先に連絡して下さい。

◆エアタイト工法資材の危険物分類及び指定数量

製品名	危険物の分類	危険等級	指定数量	
GRプライマー MRトップコート50 (主剤) MRトップコート50 (硬化剤) MRトップコート50用シンナー	第4類第1石油類 (非水溶性液体)	II	200ℓ	
アセトンA	第4類第1石油類 (水溶性液体)	II	400ℓ	
MRプライマー MRパテ SRプライマー SRパテ 湿潤下地用パテ MR-100AP MR-150PT MR-200PT MR-250PT MR-300PT MR-600T MR-700PT MR-150PT中塗り MR-200PT中塗り MRトップコート10遮熱グレー MRトップコート20 MRトップコート30 MRトップコート60	MRトップコート70 MRトナー200 MRトナー300 硬化剤BPO AC添加剤 パラフィンワックス2%溶液 促進剤8%オクチル酸コバルト 補助促進剤10%ジメチルアニリン 遅延剤	第4類第2石油類 (非水溶性液体)	III	1000ℓ
硬化剤MEKPO	第5類 第2種自己反応性物質	II	100ℓ	

◆詳細は化学物質等安全データシート (MSDS) をご参照下さい。

◆応急処置

目に入った場合は直ちに流水で洗眼し、医師の診断を受けて下さい。皮膚に付着した場合は水および石鹸を使用して洗浄し、外観に変化や痛みがある場合は医師の診断を受けて下さい。

蒸気、ガスなどを大量に吸い込んだ場合は、空気の新鮮な場所に移動して安静にし、状況によっては医師の診断を受けて下さい。

誤って飲み込んだ場合は、直ちに医師の診断を受けて下さい。体調不良や異変と思われる場合は、作業を休止して安静にし、症状が回復しない場合は医師の診断を受ける。

◆保管上の注意事項

消防法に準拠して保管して下さい。

資材保管場所を火気厳禁にして下さい。

冷暗所にて水との接触を避け、転倒、転落の無いよう安定した状態で保管して下さい。

購入後3ヶ月以内に使用して下さい。

◆維持管理およびご使用にあたり

初期点検、日常点検、定期点検を行い異常がみられる場合はご連絡下さい。

日常点検は月1～2回程度、定期点検は年4回程度行って下さい。

定期的に清掃を行って下さい。

清掃は水洗いを基本とし、デッキブラシ、タワシ、スポンジ、雑巾などを使用して下さい。

洗剤を使用する場合は中性洗剤をご使用下さい。

水洗いをする場合は、躯体の温度が常温まで下がった状態で行って下さい。

高圧洗浄をする場合は、水圧50～100kg/cm²を目安とし、ノズルを30cm以上離し、一箇所に集中しないよう洗浄して下さい。

消毒剤・殺菌剤などの薬剤は指定濃度に薄めてからご使用下さい。

高濃度の薬剤が付着した場合は直ちに水洗いをして下さい。

薬液の滞留が無いようにご注意下さい。

急激な温度変化や温度変化の繰り返しを与えないようご注意下さい。

使用目的・環境条件が変更される場合にはご連絡下さい。

維持管理の記録は、大切に保管して下さい。

表面が濡れている場合は滑りやすいためご注意下さい。

破損、損傷などが無いようにご注意下さい。

火気または高温物と接触しないようにして下さい。